



作業を行う前に必ず下記の注意事項をお読みください！



■ご利用中の製品が対象のバージョンであることを確認してください

ご使用中の製品が対象のバージョンであることを必ず確認して行ってください。対象以外のバージョンでプログラムを適用いたしますとシステムが正常に起動できなくなりますのでご注意ください。

- ・本丸EX → Ver.1.1.2.2 又はそれ以上の製品が対象 (※1)
- ・二の丸EX → Ver.1.1.2.4 又はそれ以上の製品が対象 (※2)

バージョンの確認方法

ソフトを起動することで画面の左上にバージョンが表示されます。

本丸EX

こうじやさんシリーズ	ver:1.2.0.1			
終了(E)	表示(V)	物件管理(L)	マスク管理(M)	随時処理(A)

二の丸EX

こうじやさんシリーズ	ver:1.2.0.1			
終了(E)	表示(V)	物件管理(L)	発注管理(O)	原価管理(C)

■Windowsアップデートを最新の状態に適用

重要

こうじやさんEXシリーズはWindowsが管理する和暦情報を参照して動作いたします。弊社システムに限らず新元号の情報がWindowsのアップデートにより「令和」が追加されていない場合はソフト側で和暦切り替えを行っても「令和」と表示されませんので必ずWindowsを最新の状態に更新 (※3) してください。

※1：本丸EXは Ver.1.2.0.8 ~ 1.2.0.11 をご使用中の場合は必ず行ってください。

※2：二の丸EXは帳票類を和暦で出力する場合は必ず行ってください。

※3：Windowsアップデートは自動更新を停止していない限りは自動で適用されます。

■ 作業の流れ

1台 システム自動更新設定の確認

一台のパソコンからシステムの自動更新が有効であることを確認します。

3~4ページ

システムの自動更新が有効であることを確認

1台 自動更新フォルダ更新ツールの入手と設置

一台のパソコンからアップデートプログラムをダウンロードして参照先のファイルを設置します。

5~8ページ



この作業は社内の全ての本丸EXまたは二の丸を終了して行ってください！

サーバーパソコンへアップデートファイルの設置を完了

全台 本丸EX、二の丸EXアップデートファイルの適用

本丸EXや二の丸EXが使える全てのパソコンから「管理者権限」でシステムを起動します。

9~10ページ

「本丸EX」又は「二の丸EX」が起動可能な**1台のパソコンのみ**で確認をしてください。

- ① 「本丸EX」や「二の丸EX」の「システム自動更新設定」が有効になっているかをシステム設定より確認します。

本丸EXの場合

上部メニューより【システム設定】 - 【システム設定】をクリックします。



二の丸EXの場合

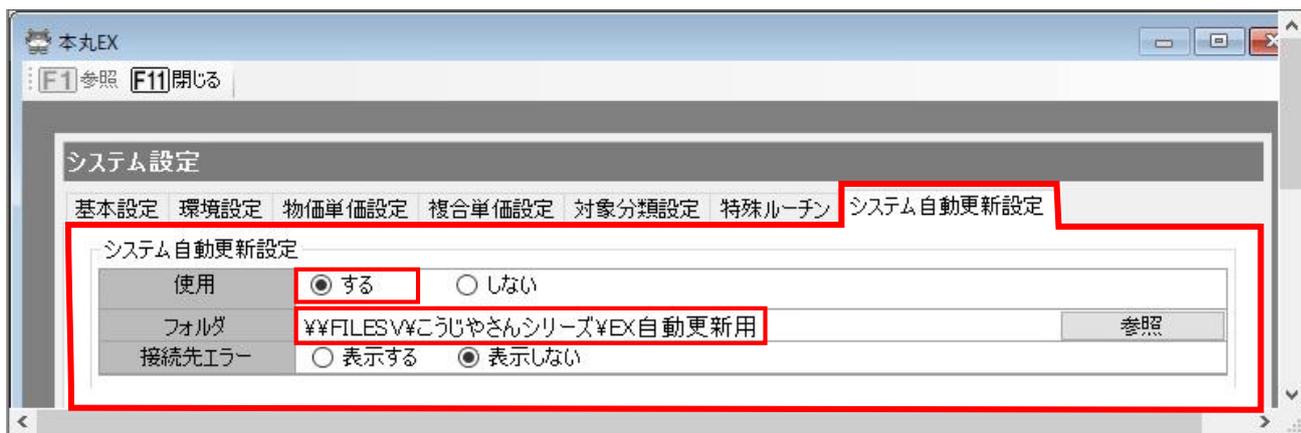
上部メニューより【システム設定】 - 【基本システム設定】をクリックします。



- ② 「システム自動更新設定」タブをクリックして、システム自動更新設定の「使用」が「する」にチェックが入った状態で、フォルダの参照先が設定されているかを確認してください。

システム自動更新設定の「使用」が「しない」にチェックが入った状態で、フォルダの参照先が空白の場合、または「システム自動更新設定」タブ自体が無い場合は、弊社ホームページの「元号改正対応情報」内にある『【対応選択その1】本丸EXのアップデートプログラムで対応しない場合』を参照していただくか、弊社までご連絡ください。

○ システム自動更新が有効の場合



✕ システム自動更新が無効の場合



※バージョンの低い製品（本丸EX、二の丸EX共通で「1.1.1.0」以下）の場合は自動更新機能が実装されていません。



この作業は必ず社内の全ての「本丸EX」または「二の丸」を終了して、「本丸EX」または「二の丸EX」が起動可能な1台のパソコンで行ってください。「本丸EX」または「二の丸EX」を起動中にこの作業を行った場合は入力中のデータは一切保証されませんのでご注意ください。

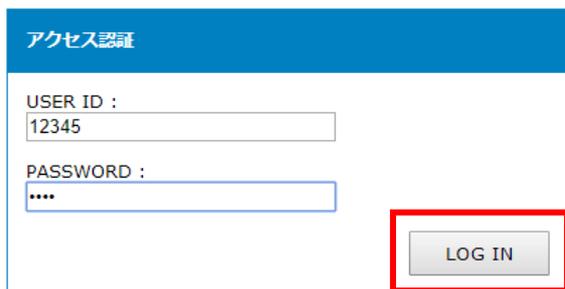
- ① 弊社ホームページの右上にある「IDS保守ログインサイト」をクリックして、IDS保守会員ログインサイトに入り、画面左下にある「保守会員様ログイン」ボタンをクリックします。



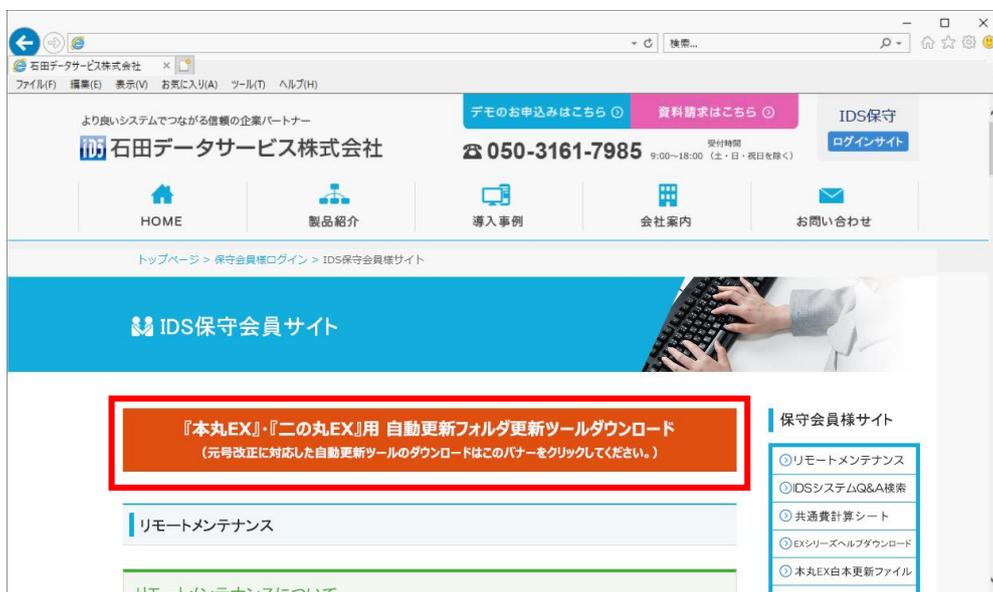
<http://www.idsnet.co.jp/protect1/enter.cgi>

- ② 「アクセス認証」で「ユーザーID」と「パスワード」を入力して「LOGIN」ボタンで保守会員専用ページに入ります。

「ユーザーID」と「パスワード」は、「保守契約書」に同封されている「保守カード」か、パッケージに同封されている「ユーザーIDおよびパスワード発行のお知らせ」をご確認ください。



- ③ 保守会員専用ページのトップにある「『本丸EX』・『二の丸EX』用自動更新フォルダ更新ツールダウンロード」ボタンをクリックします。



- ④ 「会社名」、「担当者名」、「電話番号」、「メールアドレス」を入力して【送信する】ボタンをクリックしてください。 ご記入いただいたメール宛にダウンロードファイルのURLをご返送いたします。

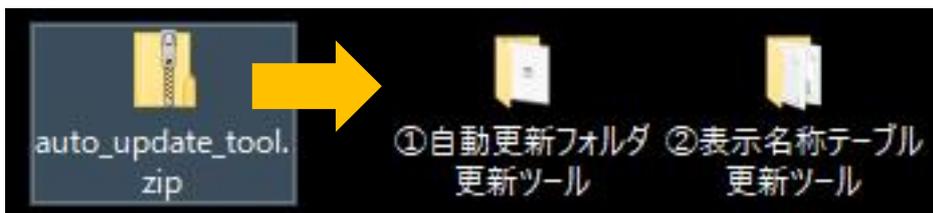
自動更新フォルダ更新ツールのダウンロード

元号改正に対応した自動更新フォルダ更新ツールのダウンロードお申込みフォーム
以下のフォームより、必要事項を入力の上送信してください。

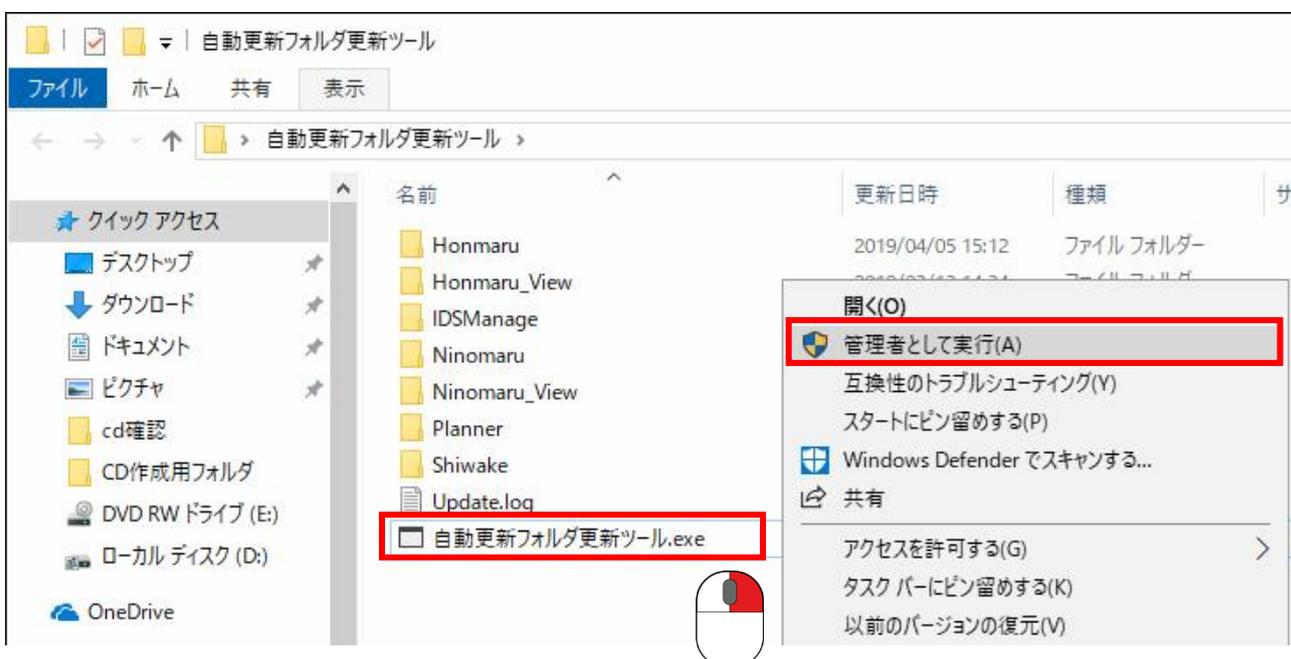
会社名 必須	<input type="text"/>
担当者名 必須	<input type="text"/>
電話番号 必須	<input type="text"/>
メールアドレス 必須	<input type="text"/> (再度入力)

送信する リセット

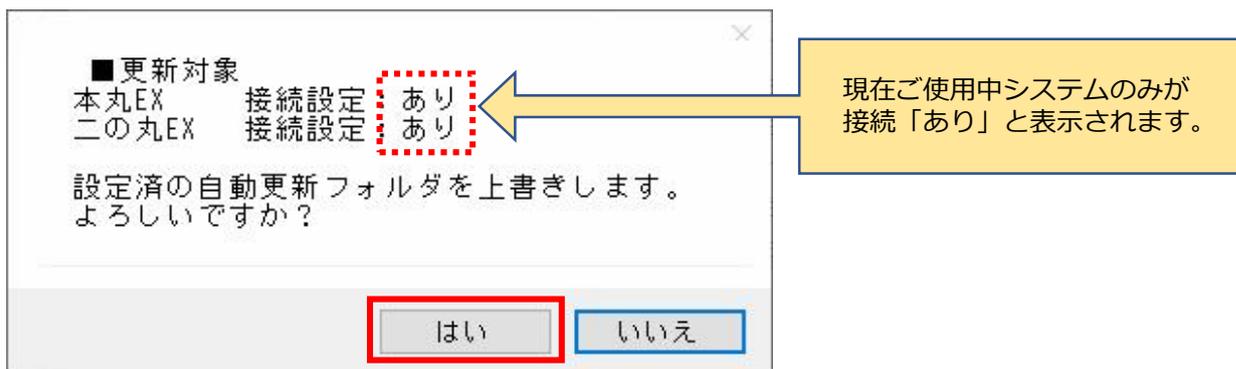
- ⑤ 弊社より送信されるメールに記載されたURLより元号改正対応プログラムをダウンロードして、ダウンロードした「**auto_update_tool.zip**」ファイルを任意の場所に解凍してください。



- ⑥ 最初に解凍した「①自動更新フォルダ更新ツール」フォルダの中にある「自動更新フォルダ更新ツール.exe」を選択した状態でマウスの右クリックの「管理者権限で実行」で起動します。

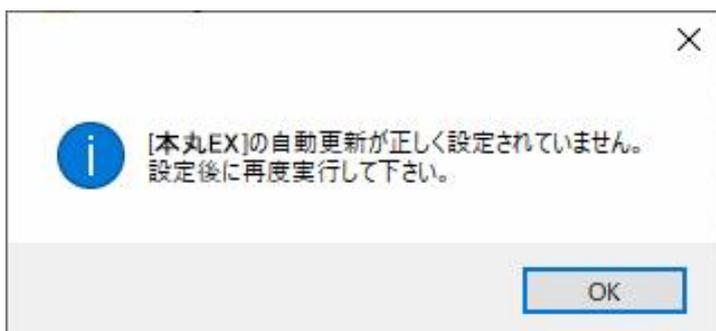


- ⑦ 「本丸EX」、「二の丸EX」の接続設定が「あり」であることを確認して【はい】ボタンをクリックしてください。

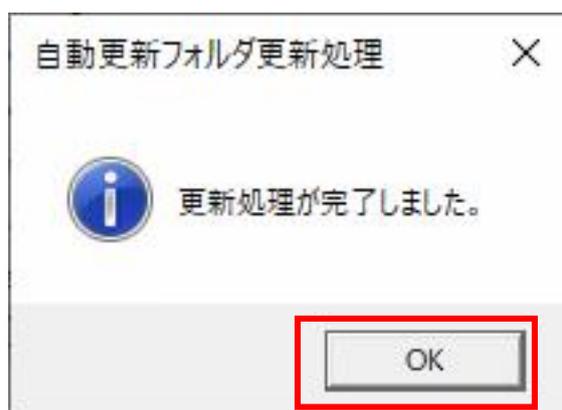


※上のメッセージが表示されない場合は弊社までご連絡ください。

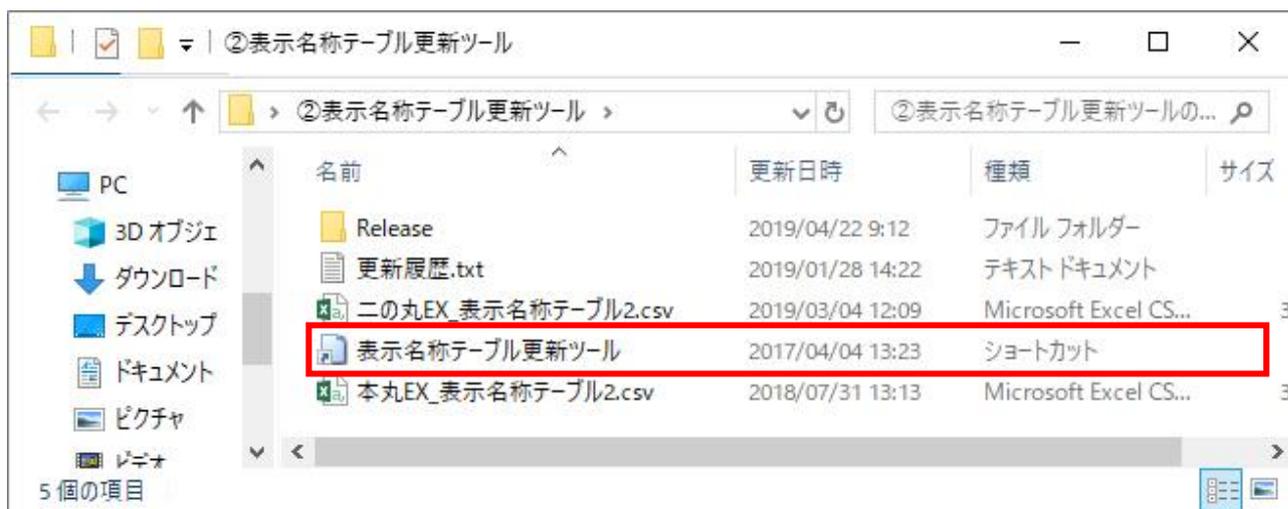
【はい】ボタンをクリックした後に下記のメッセージが表示される場合、自動更新の設定が正しく行われていません。
再度「〇〇EX」の自動更新設定をご確認ください。（3～4ページを参照）



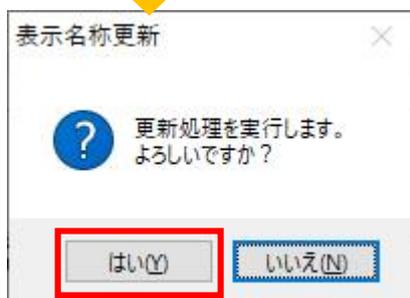
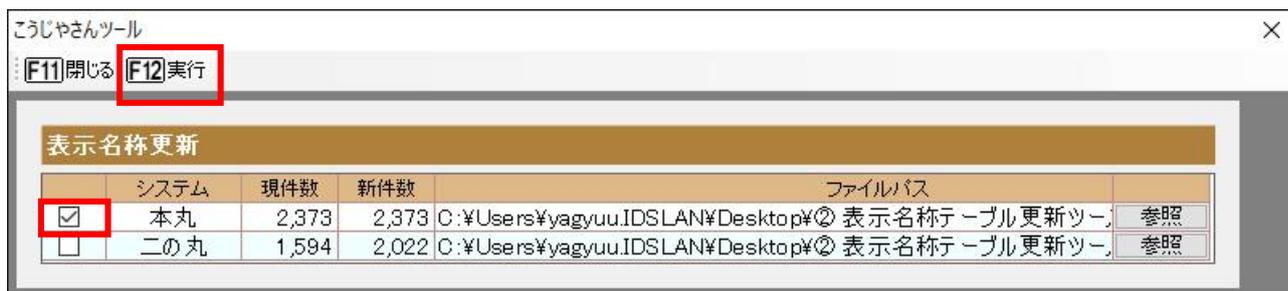
- ⑧ 更新プログラムがEX自動更新用フォルダへ転送されます。
「更新処理が完了しました。」のメッセージが表示されたことを必ず確認して【OK】ボタンをクリックしてください。



- ⑨ 解凍した「②表示名称テーブル更新ツール」フォルダの中にある「表示名称テーブル更新ツール」のショートカットをクリックします。



- ⑩ ご使用中のシステムにチェックを入れて「実行」ボタンをクリックします。
「本丸EX」と「二の丸EX」をご使用中の場合は**システム毎にチェックを入れて実行**してください。



この作業は「本丸EX」又は「二の丸EX」が起動可能な**全てのパソコン**で行ってください。

- ① 「本丸EX」及び「二の丸EX」がインストールされている**全てのPC**よりアイコンの上でマウスの右クリックの「**管理者として実行**」で起動します。

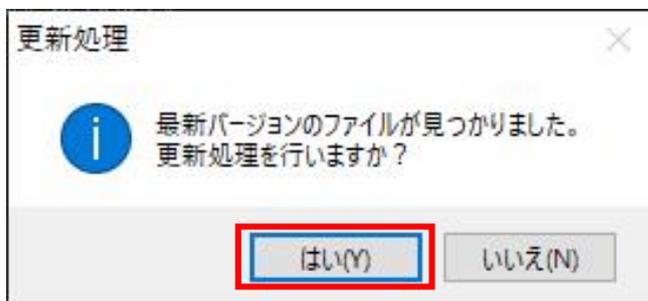
「本丸EX」の場合



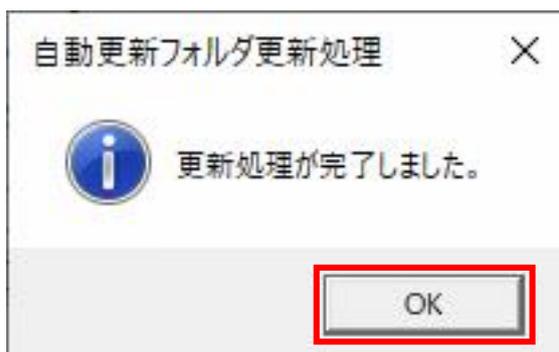
「二の丸EX」の場合



- ② 「最新バージョンのファイルが見つかりました。更新処理を行いますか？」と表示されるので、必ず【はい】ボタンをクリックして最新のプログラムに更新してください。



- ③ 「更新処理が完了しました。」と表示されますとプログラムの更新は完了です。【OK】ボタンをクリックすることで最新の状態でプログラムが起動します。



- ④ 「本丸EX」、「二の丸EX」の画面左上にあるバージョンの表記を確認してください。

「本丸EX」更新後 → 「**Ver.1.2.0.12**」



「二の丸EX」更新後 → 「**Ver.1.2.0.14**」



以上で作業は終了です。

5月に本丸EXで作成した見積の見積日付や、二の丸EXで作成した請求書の請求日が印刷時に和暦を選択して「令和」で表示されているかを確認してください。